

質問紙

結果分析のポイント

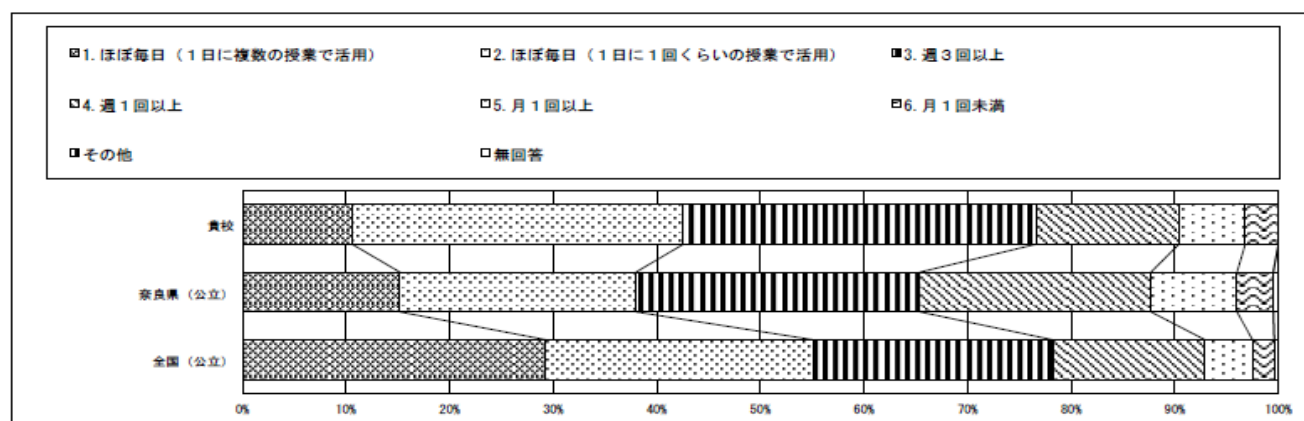
◇授業における端末の「ほぼ毎日活用率」が 31.6%全国（20.5%）と高く ICT 日常的活用が定着している。その結果、「文章作成（57.9%）や「スライド作成」（49.5%）といった活用スキルにおいて全国平均を大きく上回る自己評価を得ており、ICT を通じて自らの意見を具体化・表現するアウトプット能力に長けている点が本校の強みである。

◆日々の学びの中で「何ができたか」「次はどう生かすか」を深く捉え直すプロセスに不足が伺える。今後は、学んだことを整理定着させ、次の課題に主体的に向かうためのメタ認知能力を育む指導の工夫の強化に取り組む。

◇質問（35）

「5年生までに受けた授業でPC・タブレットなどのICT機器をどの程度使用しましたか」

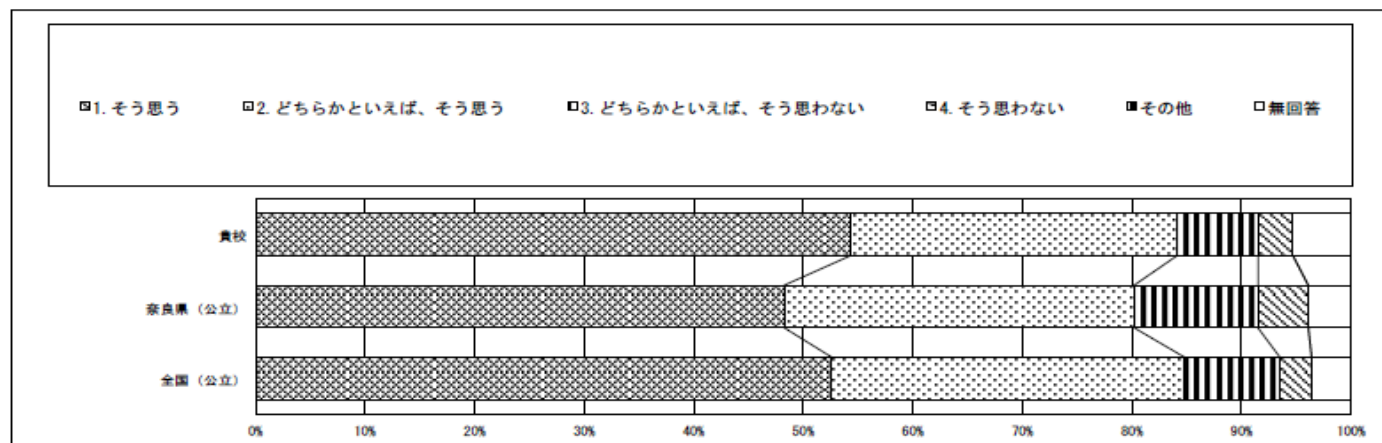
質問番号	質問事項											
(35)	1、2年生のときに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか											
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	その他	無回答
貴校	10.6	31.9	34.0	13.8	6.4	3.2					0.0	0.0
奈良県（公立）	15.2	22.8	27.4	22.3	8.3	3.5					0.0	0.5
全国（公立）	29.3	25.8	23.1	14.7	4.6	2.1					0.0	0.4



◇質問（36-1）

「あなたは自分がPC・タブレットなどのICT機器で文章を作成することができますか」

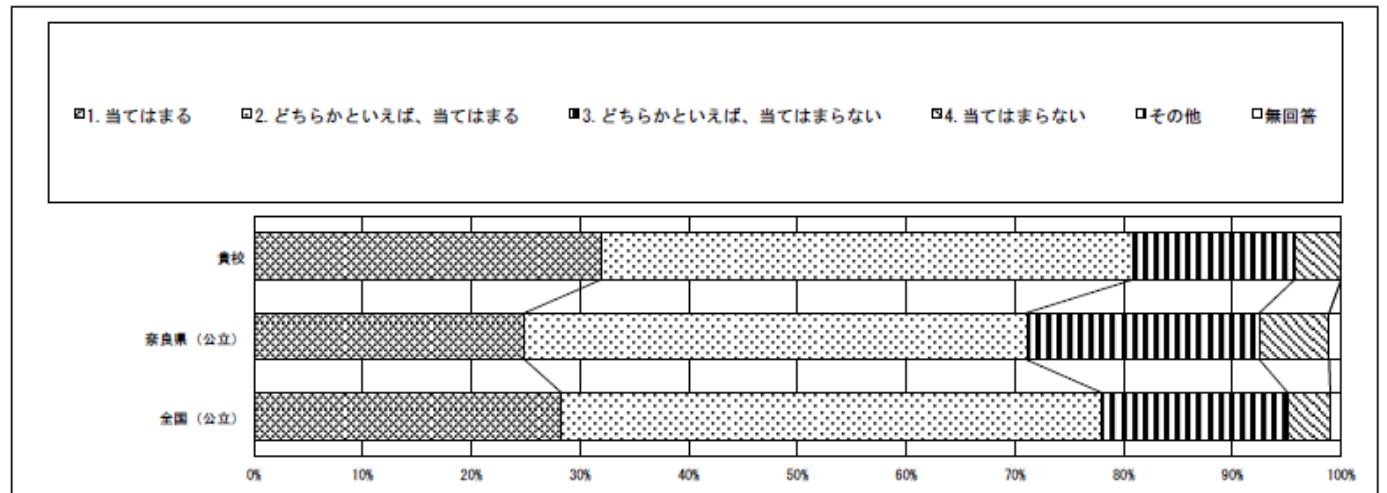
質問番号	質問事項											
(36-1)	あなたは自分がPC・タブレットなどのICT機器で文章を作成する（文字、コメントを書くなど）ことができますか											
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	その他	無回答
貴校	54.3	29.8	7.4	3.2							0.0	5.3
奈良県（公立）	48.2	31.9	11.3	4.6							0.0	3.9
全国（公立）	52.6	32.2	8.7	2.9							0.0	3.6



◆質問（４４）

「授業で学んだことを次の学習や実生活に結びつけて考えたり生かしたりすることができると思いますか」

質問番号	質問事項											
（４４）	授業で学んだことを、次の学習や実生活に結びつけて考えたり、生かしたりすることができると思いますか											
選択肢	１	２	３	４	５	６	７	８	９	１０	その他	無回答
貴校	31.9	48.9	14.9	4.3							0.0	0.0
奈良県（公立）	24.9	46.1	21.4	6.4							0.0	1.1
全国（公立）	28.3	49.7	17.1	3.9							0.0	1.0



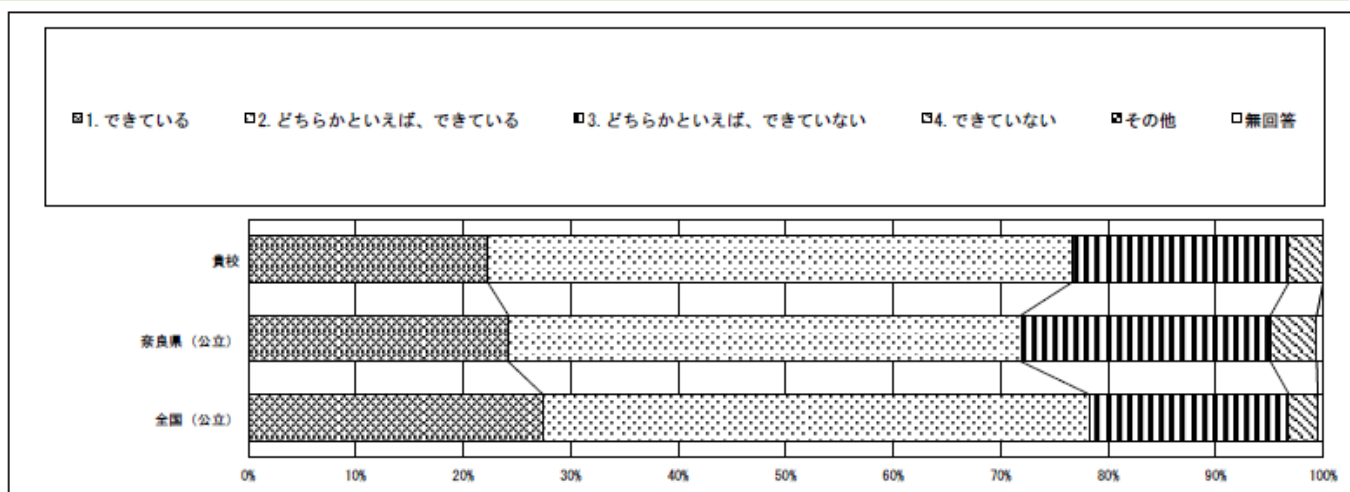
質問紙

結果分析のポイント

◇質問〔23〕で「授業時間以外での学習時間はどれくらいあるか」では、1時間以上の生徒が全国では60%強であるのに対し、本校では83%ある。ここから学習意欲の高さとともに、自身の進路への意識の高さがみられる。また、質問〔36-4〕では、プレゼン課題の作成ができると答えた生徒が80%を超えているため、パフォーマンス課題などを継続発展させていきたい。

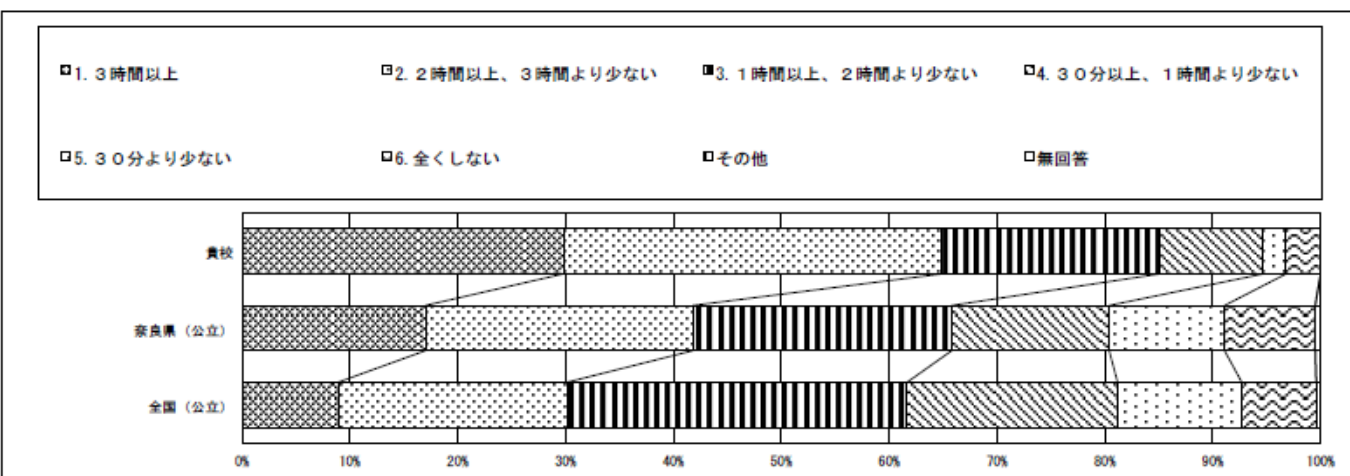
◆一方で、質問〔22〕より「わからないことや詳しく知りたいことがあった時に自分で学び方を考え、工夫することができる」生徒は全国平均より5%低くなっている。「どちらかといえばできる」と答えた生徒は多くなっているが、自信をもって主体的に行動し、学習の自己調整を行うことが苦手な傾向にあると考えられる。与えられた課題に取り組むことはできるが、自分で課題解決に向けて行動できるよう課題に対して、考え、調べ、行動する学習活動を取り入れていきたい。

◆質問(22)「わからないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできていますか」



◇質問(23)

「学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む)」



◇質問36—4

「あなたは自分がPC・タブレットなどのICT機器を使って学校での活動でプレゼンテーション（発表のスライド）を作成することができますか」と

